

令和 7（2025）年度学校経営計画書

岡山県立岡山朝日高等学校

○岡山朝日の教育方針

- 1

長い伝統によって培われてきた“自主自律を重んじ、自由を尊重する”態度、すなわち、なすべきことを自ら考え、自らを厳しく律し、それに基づく自由を尊重する態度の涵養を、本校教育の基本とする。
- 2

教養が豊かで品性の立派な人物の養成を目標とし、それがために“自重互敬”の精神と、制帽に象徴される公明正大の気宇とを養い、特に礼儀を重んじる生活の実践に努める。
- 3

勉学においては、集中・継続・協力の習慣を養い、生活態度は“のびのびときまりよく”を目標とする。教師は、生徒がおのおの持ち味を発揮し、真の生き甲斐を感じて、正しく、仲良く、かつ勇敢に人生を生き抜くことを念願し、それに必要な鍛錬と適応力の育成とを信条とする。

○岡山朝日のビジョン（目指す姿）

- 1

入学した生徒一人ひとりの存在、多様性を尊重し、個々の個性、学力、人間力を最大限伸ばす学校
- 2

リーダーシップを発揮して新たな社会を牽引し、未来に貢献する人材を育成する学校
- 3

心身ともにたくましく、かつ思いやりのある調和のとれた人間として成長できる学校
- 4

自らが研修と研究を深めることによって、質の高い学習指導と価値ある教育活動ができる教師集団のいる学校

○岡山朝日の生徒につけたい三つの力（育てたい生徒像）

- 1

高い志をもち、自ら成すべきことを考え、主体的にリーダーシップを発揮して新たな社会を創造し、牽引する力
- 2

品格を備え、思いやりを持って他者を敬うとともに、何事にも積極的に取り組み、周囲と協力して課題を解決し、未来を開拓する力
- 3

確かな読解力に基づいた柔軟な思考力と表現力を備え、高いレベルの知識と幅広い教養の獲得を目指して、主体的に学習に取り組む力

○令和 7 年度の具体的な学校経営目標・計画（学びの内容・方法）

- 1

質の高い学習指導と高い志を抱かせる進路指導の充実

(1)

生徒一人ひとりの能力・適性を最大限発揮させる「入るべき大学」を目指させ、進路希望を実現しつつ、高い志をもって社会に貢献し、社会で生き抜いていく力の基礎を育成する。

(2)

基礎基本の定着を大切にするとともに、深い学びへと導いて高いレベルの知識や幅広い教養を身に付けさせるとともに、書くことを含め、自分の考えを表現し挑戦する場を校内外、国内外に拡大し、知識と知識を結び付け、真の活用力を育成する。

(3)

確かな読解力に基づいた柔軟な思考力と表現力を育成するとともに、唯一の正解が存在しない課題に対して、最適解や納得解を見出す力を育成する。
- 2

自主自律、自重互敬の精神の養成と社会性の涵養

(1)

集団生活の中で自主自律、自重互敬の精神を育み、切磋琢磨しながら主体的に学習や課外活動に取り組む態度を育成する。

(2)

挨拶や品格のある立ち居ふるまい、環境美化の意識を大切にし、社会に貢献する態度やリーダーとしての資質を身に付けた生徒を育成する。

(3)

温かく受容的な学校風土の形成を推進し、常に思いやりのある行動がとれる生徒を育成する。
- 3

新たな社会を創造し、牽引することができる、未来に貢献する人材の育成、学校行事の充実

(1)

様々な機会をとおして、国際的な視野と幅広い教養を身に付けさせ、グローバルに活躍する人材を育成する。

(2)

学術探究系を核に探究的に学ぶ時間を確保し、個々の優れた才能・個性を伸ばし、科学技術、グローバル、高度 I T、スポーツ・文化・芸術などに秀でた多様な人材を育成する。

(3)

各種の学校行事を通じて、同窓生や文化人等、生徒が「本物に触れる」機会を積極的に設定し、生徒の「高い志」を養成する。

(4)

学校の取組を積極的に発信するとともに、各種学校行事については「安全・安心」の視点からの改善・見直しを図る。

(5)

一人一台端末の活用については、本質的な学力を獲得するとともに、自己表現するための道具として、学校内外で効果的に活用する。
- 4

信頼される学校づくりに向けた、不適切な指導・ハラスメント防止の取組の推進

(1)

「再発防止策」に係る取組や効果的なコンプライアンス研修を着実に実施することで、「不適切な指導」や「ハラスメント」等に対する理解と意識を深め、温かく受容的な学校風土の更なる定着を図る。